

2 個別事業評価調書

団体名:伊根町

事業名		伊根町特産品開発支援事業			
事業の概要		伊根町の地域資源を活用した特産品開発及び販売体制の整備支援を行なった。 ・支援事業者 1 ・支援内容 温泉化粧水の開発及び販売体制の整備支援			
		事業期間	平成22年12月27日～平成23年3月31日		
		総事業費	645千円	本年度事業費	645千円
事業 評 価	事業の必要性	近年観光入込客が増加傾向にあるものの、観光客から伊根町ならではの特産品、土産物(加工品含む)の種類が少ない旨の声が多く聞かれる。新たな特産品の開発は観光客を中心として強く望まれるだけでなく、地場産業の振興・地域経済の活性化にも必要である。			
	事業の有効性	潜在している地域資源の掘り起こしと地場産業の振興が図られ、ひいては対外的な伊根町のPRに資する。			
	事業の効率性	町内事業者と伊根町、商工会、その他関係機関が連携して、特産品の開発支援が図れた。			
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果			
		2 住民の自治意識を高める成果			
		3 リーディング・モデル成果			
4 広域的波及成果 京都市内及び関西地方の都市圏での温泉化粧水試作品のPRが図られることで、広域的な伊根町PRにも繋がった。					
5 行財政改革に資する成果					
6 その他の成果 今回の事例はモデル事例であり、来年度以降に地域資源を活用した特産品を開発したい事業者等の掘り起こしが期待される。					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。